

2014年7月4日
改定 2015年7月23日

お客様 各位

株式会社ディー・ディー・エス
バイオセキュリティ事業本部

EVE シリーズをご利用のお客様へ

－ ウィルス対策ソフト「Rapport（レポート）」導入時のご注意 －

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

弊社 EVE シリーズ (EVE FA, EVE MA, EVE FA Standalone) ID マネージャーをご利用のお客様へご案内いたします。オンラインバンキング向けウィルス対策ソフト「Rapport（レポート）」（以下 Rapport と記載）を導入される際は、以下の内容にご注意ください。

1 概要

Rapport をインストールすると、ID マネージャーに以下の影響が出ることを確認していただきます。

- (1) 登録された Web サイトを表示しても、ID マネージャーが画面を検出しない。
- (2) Web サイトを新規登録する際、画面内の情報を取得することができない。
- (3) ベーシック認証やダイジェスト認証の画面で、ID マネージャーが利用できない。
(ID Manager BHO が利用できない)

2 原因

ID マネージャーは、ウィンドウタイトルの文字列とブラウザ内の情報を読み取り、Web サイトを識別しています。一方、Rapport は、アプリケーションがブラウザに対してアクセスできないようにブロックします。そのため、ID マネージャーからのブラウザ内の情報へのアクセスができず、Web サイトの認識ができなくなります。

3 回避方法

バージョン 1412.173 以降の Rapport において、2015年7月23日現在有効な回避方法はございません。以下の URL を参考に Rapport を停止すると ID マネージャーへの影響を回避することができます。しかしながら、Rapport を停止したことにより生じたいかなる損害に関しても弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。現在、IBM 社に調査を依頼するなど回避方法の検討を実施しております。情報が得られ次第、改めてご案内いたします。

[参考 URL] Windows (スタート) メニュー の Rapport と Rapport の停止/起動

<https://www.trusteer.com/ja/support/rapport-windows-start-menu>

4 参考情報

2014年7月時点では **Rapport** のセキュリティポリシー設定により、ID マネージャーへの影響が回避できることを確認しております。しかしながら、現在のバージョン 1412.173 の **Rapport** では同じ設定を適用しても影響が回避できないことを確認しております。2014年7月時点の情報については資料『EVE シリーズをご利用のお客様へ -ウィルス対策ソフト「Rapport」 導入時のご注意- (2014年7月)』をご参照ください。